

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社セラテクノ		住所 〒 673-0037 兵庫県明石市貴崎5丁目11番70号	
本票作成	部署名 : 株式会社セラテクノ 備前工場 製造室			
主たる業種	分類コード 21	業種名 : 窯業・土石製品製造業		
事業の概要	1) 事業内容: 耐火物の製造・販売。 2) 生産量 : 16.3千t (令和6年度) 3) 従業員数 : 99人			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地	
	①	備前工場	岡山県備前市穂浪2835-7	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 1 所      ●車両台数 (②該当の場合) 台			
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度 (令和6年度)	
	3,623 t CO <sub>2</sub>	3,718 t CO <sub>2</sub>	3,587 t CO <sub>2</sub>	
	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量	
	①	備前工場	3,718 t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間 : 令和6年度 ~ 令和6年度 (1箇年度) <input type="checkbox"/> 総排出量基準 (6)年度削減実績      目標削減率      目標達成 <input type="checkbox"/> 原単位基準 △ 2.0 %      1.0 % <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達			
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 総生産量 (CO <sub>2</sub> 排出量と密接な関係を持つ) 基準年度 : 3,623tCO <sub>2</sub> /16.2千t=223.6tCO <sub>2</sub> /千t R6年度 : 3,718tCO <sub>2</sub> /16.3千t=228.1tCO <sub>2</sub> /千t	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		223.6	228.1	221.4
		t CO <sub>2</sub> /(千t)	t CO <sub>2</sub> /(千t)	t CO <sub>2</sub> /(千t)
(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等
<b>【削減状況の自己評価】</b> • CO <sub>2</sub> 排出量原単位は基準年度223.6tCO <sub>2</sub> /千tに対して令和6年度は228.1tCO <sub>2</sub> /千tと2%の増加となり、未達となった。  • セラテクノ備前工場 使用電力量は2,307千kwh (2023年度) → 2,347千kwh (2024年度) と40千kwhの増 • 契約電力会社 CO <sub>2</sub> 排出係数0.0004t-CO <sub>2</sub> /kwh (2023年度) → 0.000506t-CO <sub>2</sub> /kwh (2024年度) → 使用電力量が増えた上、契約電力会社のCO <sub>2</sub> 排出係数が増加したことが未達の原因として考えられる。				

**【推進体制】**

組織体制は、社長（環境経営に関する統括責任者）、経営会議（環境審議会を編成）、環境管理責任者、環境事務局、各部署で編成されている。平成20年4月にEA21を認証取得し、省エネ等のテーマに積極的に取り組んでいる。令和6年度も目標値を設定し、毎月EA21会議を実施し、実績報告と対策の検討を行った。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(令和6年度実施分)</p> <p>①燃料の省エネ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・トンネルキルンの焼成管理</li><li>・焼成炉排熱利用の維持、管理</li><li>・トンネルキルンの断熱化工事</li></ul> <p>②電力の省エネ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・成形設備のインバータ運転の維持、管理</li><li>・成形プレス機、本体モーターのインバータ化</li><li>・工場エア漏れ低減</li><li>・高効率照明への移行（完了）</li><li>・大型プレス機の電力の見える化</li></ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・インバータ化の推進</li><li>・太陽光発電設備設置の検討</li></ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**